



平成26年2月7日

各 位

上場会社名 アマテイ株式会社
 代表者 代表取締役社長 秋元 直行
 コード番号 5952 (東証2部)
 問合せ先責任者 経営管理本部長 石野 栄一

(TEL: 06-6411-1236)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表した平成26年3月期通期連結累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	5,200	100	70	40	3.26
今回修正予想 (B)	5,300	55	27	20	1.63
増減額 (B)-(A)	100	△ 45	△ 43	△ 20	
増減率	1.9	△ 45.0	△ 61.4	△ 50.0	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	5,075	74	71	51	4.20

【参考】

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	4,200	60	35	2.85
今回修正予想 (B)	4,220	20	15	1.22
増減額 (B)-(A)	20	△ 40	△ 20	
増減率	0.5	△ 66.7	△ 57.1	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	3,991	74	57	4.67

2. 修正の理由

平成26年3月期通期連結業績見通しに関し、売上高は、建設・梱包向(個別)が、消費税増税前の駆け込み需要や住宅関連減税等の諸施策による新設住宅着工戸数の増加により、予想を幾分上回る見込みであります。また、電気・輸送機器向(連結子会社)は、需要家の海外移転や欧州の景気停滞の煽りが引き続きあったものの、第4四半期には回復が見込め、予想を上回る見込みであります。

一方、利益面では、建設・梱包向は、原材料・電力料等の製造コストや物流費用等の増加に加え、円安による輸入商品価格の大幅な値上がり分を販売価格に転嫁する予定でありましたが、これが進まなかった為、営業利益・経常利益・当期純利益とも大幅な減益となる見込みであります。電気・輸送機器向は、製造コスト等の増加はあったものの、人件費等の圧縮等により、ほぼ予想通りの利益となる見込みであります。よって、通期連結業績見通しは、増収・減益となる見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上